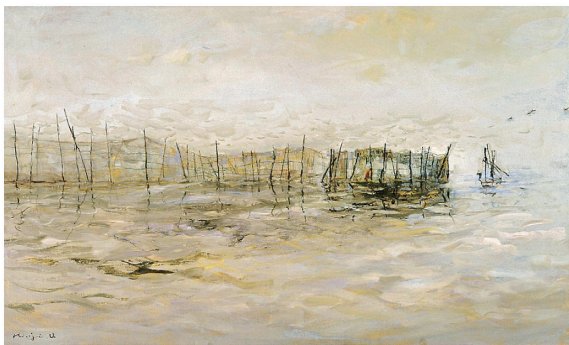


美術館コレクション 97



うえはら きんじ
上原 欽二 (1915-2001年)

《鮎閑か》

1988年 油彩・キャンバス

風に波立つ水面が、空に溶け込むようにどこまでも広がっています。中央に描かれた柵は鮎といひ、竹や葦を迷路のように立てて魚を誘導する、琵琶湖の伝統的な漁法に使われます。1980年代から琵琶湖に通い続けた上原は「目に見えない、自然の心がそこにひそんでいる」と、何気ない風景の中に美を見つけ、自然と一体になりながら移ろう湖の情景を描きました。

問 美術館(☎23-1636)

12/8日までの常設展
「すばらしき日本の美」
で紹介!

K 刈谷市ホームタウンパートナー

TOYOTA BOSHOKU
LONG DISTANCE TEAM

TEAM 刈谷の挑戦!

【陸上競技】

刈谷市の誇るトップスポーツチームの期待の若手ランナーを紹介します!

vol. 49

～トヨタ紡織陸上部～

かわむらともき
河村知樹 (24)

【専門距離】5,000m、10,000m



2018年に入社し、昨年度のニューイヤー駅伝では、1年目ながら6区を走るも、区間34位と大変悔しい結果に終わりました。今年はその屈辱を晴らすべく、地道に前向きに練習に取り組んできたことで、安定した走りを見せています。元旦のニューイヤー駅伝での入賞を目標に練習に励んでいます。

【本人コメント】

私たちは元旦のニューイヤー駅伝での入賞を目標に、日々練習に取り組んでいます。トヨタ紡織陸上部が地元の皆さんを始め多くの人から愛され、愛知県を代表する陸上部と言われるように、チームの一員として頑張ります。

ニューイヤー駅伝では、皆さんの応援が励みになります。沿道やテレビの前から、温かいご声援をよろしくお願いします。

★大会日程

ニューイヤー駅伝

時 1月1日(水曜・祝日) 9時15分

場 群馬県前橋市

市ホームタウンパートナーとは

市のスポーツ活性化を目指し認定された、刈谷市を本拠地として活躍する13のトップスポーツチームのことです。

問 スポーツ課(☎63-6040)

歴史散歩 241



問 歴史博物館(☎63-6100)
でご覧いただけます。

鹿角製腰飾り
天王町の本刈谷貝塚から出土した、鹿の角で作られた装身具(アクセサリー)です。今からおよそ3千年前の縄文時代晩期のもので、土坑墓という地面に掘った穴に埋葬された人骨の腰の部分で見つかりました。男性が身につけることの多い装身具と考えられており、本刈谷貝塚の埋葬人骨も男性でした。石器を使って鹿角の根元を切断し、内部をくり抜き、表面を磨いて形を整えています。

歴博かわら版

問 歴史博物館 (☎63-6100)

1月歴史体験講座

「三河仏壇の技術を学ぼう(蒔絵)」

時 1月26日(日) 10時、13時30分(各2時間)

場 歴史博物館体験学習室

内 三河地方に受け継がれる仏壇制作技術の一つである蒔絵技術を体験します。

対 高校生以上

定 各20人

※申込多数の場合は抽選とし、結果は全員に連絡します。

¥ 800円

申 12月1日(日)から22日(日)までに、申込用紙(歴史博物館で配布・市庁からダウンロード可)を郵送、☎(63-6108)または直接、歴史博物館(〒448-0838 逢妻町4-25-1・☎月曜)へ。

※あいち電子申請・届出システム(QRコード参照)からも申込可



▲あいち電子申請・届出システム